



DICOM画像ビューワー・ ファイリングシステム

OsiriX搭載PACSワークステーションでフィルムレスを実現。

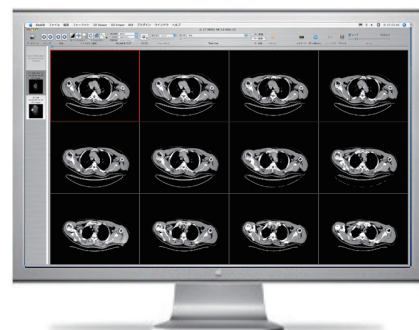
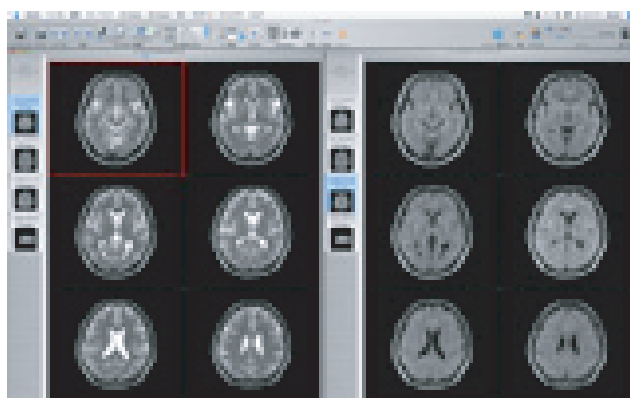
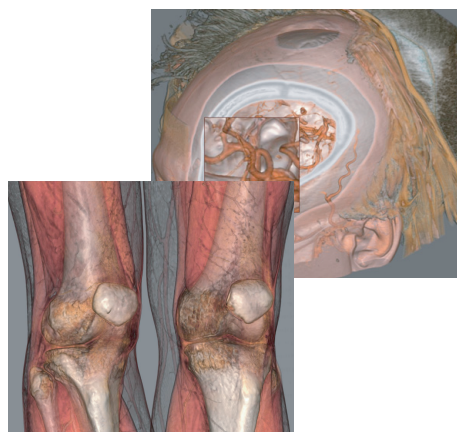
フィルムレス運用に最適なDICOM画像ファイリングシステム

Mac環境でコンパクトながらしっかりとDICOM画像を保管・管理。

コンパクトなPACSワークステーションでフィルムレスを実現。



OsiriXは、アップル社マッキントッシュコンピューターを、
医用画像表示や画像処理用DICOM PACSワークステーションとして使用可能とする
オープンソースプログラムのソフトウェアです。
複数モダリティや多次元画像の運用、表示を中心に設計されています。
全てのレンダリング法に対応しており、
異なる2シリーズからフュージョン画像の作成が可能です。



DICOM画像ビューワー・ファイリングシステム

OsiriX搭載PACSワークステーションでフィルムレスを実現。

システム概要

放射線科の医師を中心としたオープンソースプロジェクトで生まれた

Mac OSX専用のDICOM 画像ビューワ「OsiriX」。

100%無償のフリーウェアでありながら専用ワークステーションにも匹敵する機能を有します。

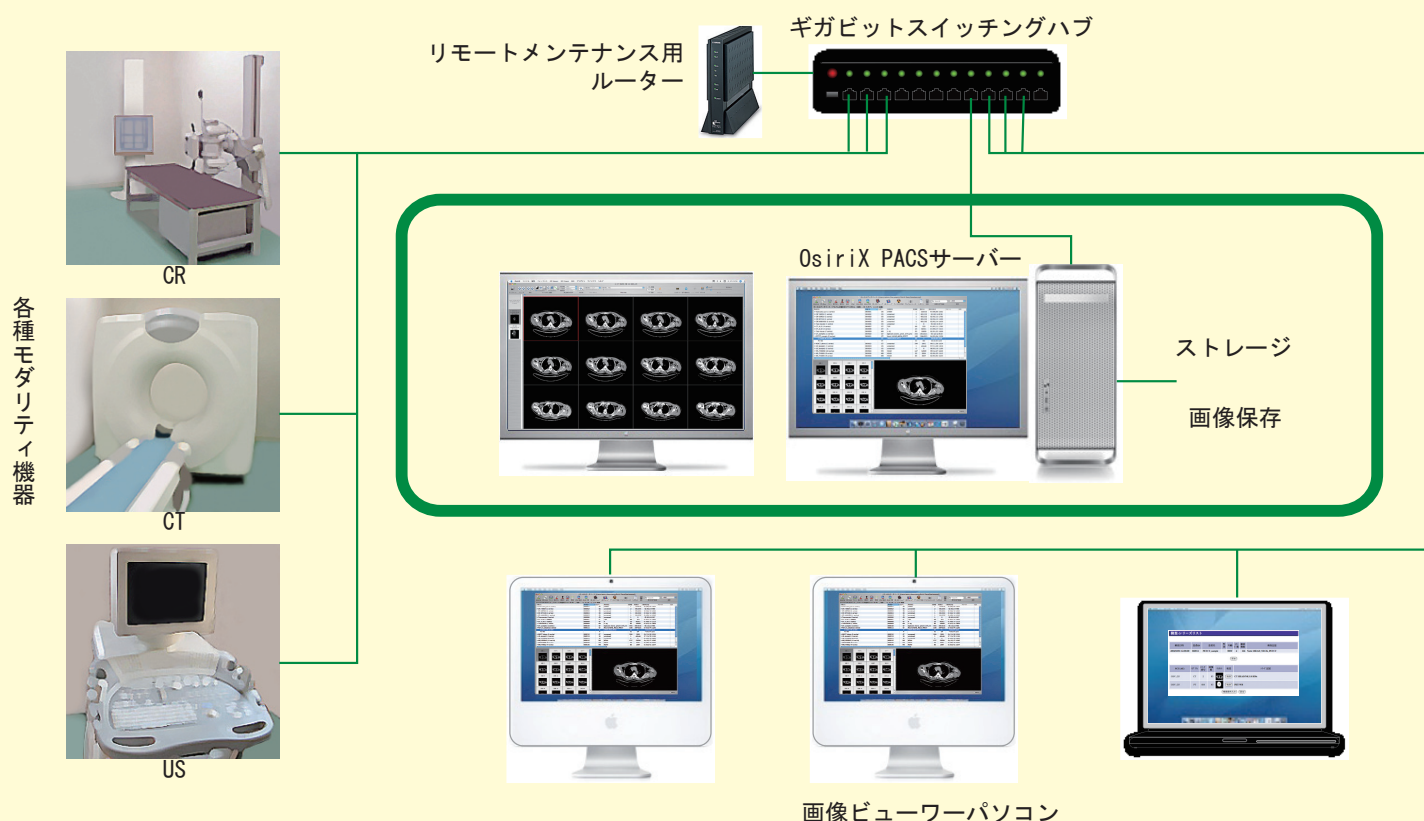
専用のサーバーを導入することなく、規模に合わせた構成で柔軟且つ安価に導入が可能です。

システム特徴

OsiriXをPACSサーバーとして利用し、MRIなどのモダリティ機器からDICOMデータを直接OsiriXに転送し、そのままストアできます。

OsiriXにはDICOMリスナー機能があるため、IPアドレスを設定すれば、DICOMサーバとしてモダリティ機器から直接DICOMデータを受け取ることが可能です。DICOMコンバーター等の周辺機器が必要なく、最小限のマシン構成で稼動することが可能です。

システム構成例



※システム構成は一例です。施設の規模に合わせてお打合せ後最適な構成をご提案させていただきます。

導入メリット

- ◆フィルムレスを実現し、ランニングコストを削減。
- ◆最小限の構成で導入できるため導入コストを抑えられる。
- ◆院内既存システム(電子カルテ等)との連動が可能。
- ◆ビューワ端末マシンやストレージの増設が容易にできる
拡張性の柔軟なシステム。

MMS
エム・エム・エス

医療現場のIT化をお手伝い

〒468-0002

名古屋市中天白区焼山2-1801 藤井ビル302

TEL(052)804-7072 FAX(052)804-7062

E-mail chinnta@js4.so-net.ne.jp

URL <http://www.mm-s.co.jp>